

事業所名

GROWTH（グロウス）第3

支援プログラム（様式）

作成日

2025 年

2 月

28 日

法人（事業所）理念		私たちはお客様と社員とその家族の幸せ願い、共に成長し愛と希望に満ちた、笑顔輝く社会にします					
支援方針		選択理論心理学をベースとした内発的動機付けにより児童が欲求充足をしながらの持続的な成長を目指していく。					
営業時間		9 時	30 分から	17 時	45 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健全な心身を育て自ら健康で安全な生活を作り出す力を身に着けること支援していきます。自発的な意思表示が困難である子どもの障害の特性及び発達過程・特性等に配慮し、大小様々なサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察と支援及び定期的な面談等を行います。身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援を行っていきます。					
	運動・感覚	粗大運動・微細運動等を個々の課題に合わせて実施を行います。この他、リトミックや公園遊びや体育館等での遊びでや集団での運動レクリエーションを通して体の使い方等を身に着けることを目指します。また、工作や絵画などの創作系のレクリエーションを通して色彩感覚や創造性を養っていきます。					
	認知・行動	場面の切り替えの際などで適切な行動や、そこから必要な情報を選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援します。認知の特性を踏まえ、児童自身が受け取った情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り及びこだわり等の個々の特性に対する支援並びに配慮等を行っていきます。この他、数字カードや百ます計算・時計の読み方の練習などを通してワーキングメモリーの強化及び数字に対する認知力を強化していき、時間感覚も徐々に身に着けていただきます。					
	言語 コミュニケーション	発音トレーニングをはじめとした発語練習をはじめとして、読書・読み聞かせ・職員及び他児童との対話を通して言語及びコミュニケーションスキルを身に着けていただきます。また、コミュニケーションに関してはそれぞれの児童に対して心理士等が中心となり定期的な面談や練習を行っていきます。					
	人間関係 社会性	心理士等を中心としてSSTやアクティブラーニングを通して児童の対人スキルを高めるとともに、集団レク等を通じて他者との共同・共生力・傾聴力・折り合いをつける力を身に着けることを目指します。この他、スーパーマーケット等の実際の店舗に向くお買い物練習や役割分担による事業所の清掃などの社会に出て役立つ経験及び技能を習得していただきます。					
家族支援		児童やその兄弟及びご家族に関する保護者様のご要望の聞き取りやご相談をご自宅やGROWTH（グロウス）第3の事業所内で行います。また、必要に応じて学校や相談支援事業所をはじめとした関係機関とも連携を行い最適な支援を検討していきます。	移行支援		関係機関及び地域社会と連携しながら児童が保育所・学校等及び地域への移行支援を行って行きます。また、高学年の児童に関しては就労移行支援事業所や就労支援事業所への見学等将来的な支援についても検討を行っていきます。		
地域支援・地域連携		地域内での交流などを通じて、児童が地域社会とのつながりを感じ、地域社会の一員として将来的には地域に貢献して行ける意識を育みます。地域のさまざまな機関や団体と連携を行うことにより効果的な支援が可能となります。		職員の質の向上		毎月1回以上の全事業所合同の研修会を実施/選択理論実践研修を全職員が受講/心理職等の専門職による社内勉強会の実施を通して職員の質の向上を図って行きます。	
主な行事等		保護者会・ペアレントトレーニング・納涼祭・体育祭・クリスマス会・ハロウィンイベント・親子遠足・体育館での集団レクリエーション・保護者参観・オータムコンサート（楽器演奏会）					